



『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和3年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和3年2月9日(火)

新宿区

事業名	【1】・【3】 建築物等の耐震性強化 【2】 既存建築物の防災対策指導	予算(案)の概要 91・92 ページ
予算額	【1】 453,763千円 (前年度予算 735,495千円) 【2】 5,014千円 (前年度予算 28,889千円) 【3】 27,869千円 (前年度予算 28,550千円)	
取材先	【1】都市計画部防災都市づくり課長 金子(電話 03-5273-3573) 【2】都市計画部建築調整課長 鈴木(電話 03-5273-3688) ・ 都市計画部建築調整課副参事(建築物等調査・安全化担当) 児玉(電話 03-5273-3044) 【3】都市計画部建築指導課長 蓮見(電話 03-5273-3726)	

高度防災都市化に向け、取り組みます！

大地震や大雨などの自然災害に備え、建築物の耐震化、外壁・ブロック塀等やがけ・擁壁の安全化に取り組みます！

1 緊急輸送道路沿道建築物の耐震化をすすめます 【予算額 453,763千円】

緊急輸送道路沿道建築物の耐震改修工事費等の助成について、テナント等の賃借人がある場合に加算を行い、耐震化の支援に取り組みます。

加算額：以下の3つのうち、一番低い額

- ① 下記単価（賃貸住宅・貸店舗等の賃料）で算出した額の合計
- ② 2ヵ月分の賃料の合計に ※令和2年10月係数(特定：最大9/10、一般：2/3)を乗じた額 から拡充
- ③ 補助対象事業費の1/15（上限額）

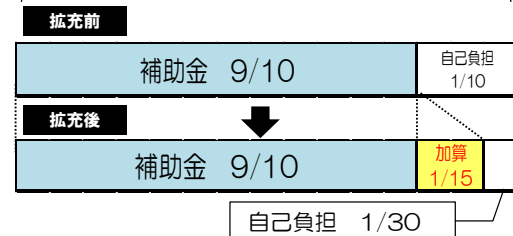
23区初

特定緊急輸送道路沿道建築物

<対象工事：耐震改修工事・建替・除却>

- ・賃貸住宅：15万円/住戸
- ・貸店舗等：占有面積区分に応じて45万円～450万円/契約

■耐震改修工事の負担割合(補助率が最大の場合)

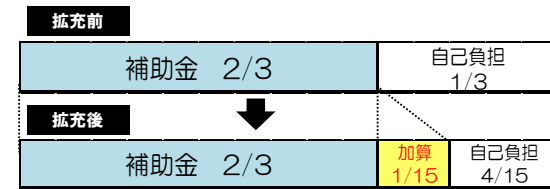


一般緊急輸送道路沿道建築物

<対象工事：耐震改修工事>

- ・賃貸住宅：12万円/住戸
- ・貸店舗等：占有面積区分に応じて36万円～360万円/契約

■耐震改修工事の負担割合(補助率が最大の場合)



2 外壁・ブロック塀等の安全化をすすめます 【予算額 5,014千円】

建築物の外壁等の落下やブロック塀等の倒壊を防ぐため、安全化の周知・啓発・指導に取り組みます。

▶ 外壁等の安全化

商業施設が集積している沿道等の建築物の外壁等について、点検調査及び安全化指導を行っています。

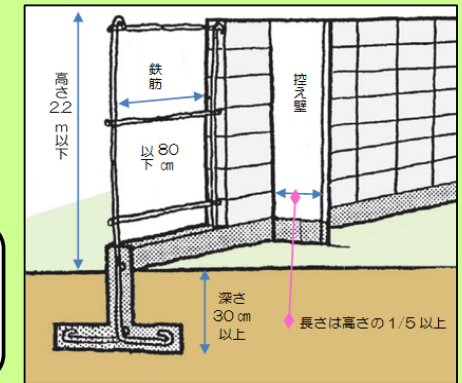
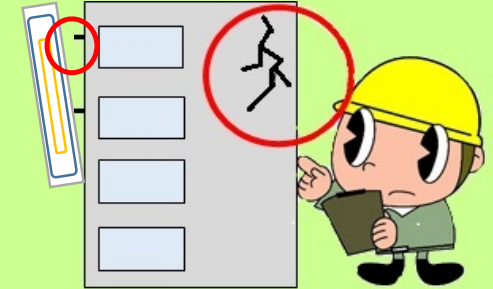
- ・令和3年度は高田馬場駅周辺等を実施

▶ ブロック塀等の安全化

道路沿いのブロック塀等のうち耐震性の十分でないブロック塀等について安全化指導を実施しています。あわせて、支援制度の活用を促していきます。

<支援制度>

- ・ブロック塀等の除去工事に対する助成
- ・生垣等の新設工事に対する助成



3 がけ・擁壁の安全化をすすめます 【予算額 27,869千円】

近年、台風による大雨や大地震により、土砂災害などの甚大な被害が生じています。こうした被害を防ぐため、安全化指導の取組みを強化します。

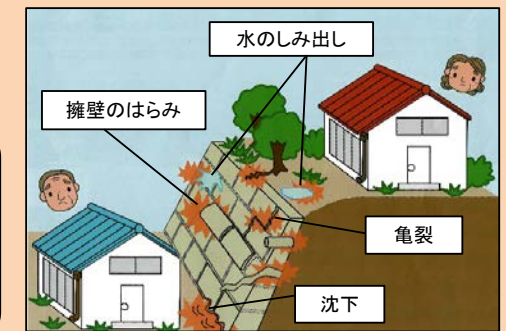
▶ 強化する安全化指導の取組み

- ・土砂災害警戒区域内所有者への個別訪問
- ・過去の調査で「不健全」の判定となった擁壁所有者への安全化指導

安全化指導に合わせて、支援制度の活用を促していきます。

<支援制度>

- ・擁壁等の改修工事に対する助成
- ・擁壁改修コンサルタントの派遣
- ・土砂災害警戒区域内への専門技術者派遣



安全対策が必要な擁壁の状況